

企業・NPO 協働奨励事業説明書

団体名	棚田LOVER' s	代表者名	理事長 永菅 裕一
事業名	棚田保全・農業復興のための農作業体験、廃棄物リユース事業		
協働の相手方	株式会社環境保全センター 神戸市西区神出町東字新内497番地の1		

事業概要

- ・株式会社環境保全センターが廃棄物の中で普段廃棄している農業に使えるもの（コンパネ、かご、支柱、材木など）を棚田 LOVER' s が棚田保全・農業復興のために、堆肥作りや農産物の運搬等にリユースして使用
- ・棚田保全・農業復興のために棚田 LOVER' s が実施する農作業体験（田植え、稲刈り等）や棚田普及啓発活動への株式会社環境保全センターの社員の参画
- ・棚田 LOVER' s が栽培した棚田米を環境保全センターが購入
- ・棚田 LOVER' s が企画した事業の参加者に対して、環境保全センターからのタオルを提供
- ・棚田 LOVER' s の NPO 活動、株式会社環境保全センターの社会貢献活動についての普及啓発活動
- ・将来を担う子どもたちが、率先してこれからの環境問題に取り組み、次世代に引き継がれるよう、継続的な環境保全活動をサポートする「こども環境フォーラム」への支援

効果と成果

- ・廃棄物の中で普段廃棄している農業に使えるもの（コンパネ、かご、支柱、材木など）を堆肥作りや農産物の運搬等にリユースして使用することにより、廃棄物の処理費用・量が軽減され、棚田・環境保全、農業復興につながる成果が得られた。
- ・環境保全センターから棚田 LOVER' s が主催する企画でのタオルの提供により、参加者に満足していただいた。
- ・環境保全センターに棚田米を購入していただくことにより、担い手育成につながり、棚田の景観、環境保全が図られた。
- ・棚田保全・農業復興のために棚田 LOVER' s が実施する農作業体験（田植え、稲刈り等）や棚田普及啓発活動への株式会社環境保全センターの社員の参画により、多くの人々に環境保全の重要性を伝えることが出来た。